

こぎつね通信



だい
第113号

とくしゅう
特集 のりもの

こ ほんだな
子どもの本棚

だいしゅうごう
のりもの大集合

こ とびら
子どもの扉

見たことあるかな？

めずらしいのりもの



『でんしゃとしょかん』 みやま 深山 さくら さくら / ぶん 文 はせがわ はせがわ かこ かこ / え 絵 ぶんけんしゅっぱん 文研出版

E
デ

こうえんに でんしゃが いち 一だいあります。ここは わくわくが いっばい いっぱい
でんしゃとしょかんです。 なか 中には ほん たくさんの本が おいてあります。きょうも
でんしゃとしょかんには こ 子どもたちの こ にこにこ えがおが あふれています。
これは とうきょう 東京の ちいさな ちいさな なか こうえんの中にある「でんしゃとしょかん くめがわ電車図書館」をモデルに
したおはなしです。

2022.6

きょうとしふしみちゅうおうとしょかん
京都市伏見中央図書館

のりもの大集合



のりものが でてくる絵本をしょうかいするね！

E

オ

『おじいちゃんのふね』

ひがし ちから / 作 ブロンズ新社

かんとくんは おじいちゃんの ふねが大すきです。

ある日、大きな たいふうが やってきて、ふねが こわれて

しまいました。げんきを なくしてしまった おじいちゃん

のために、かんとくんは ふねを なおそうとします。



E

ウ

『うちのくるまはバン！！』

鎌田 あゆみ / 作 アリス館

なんでもやさんの 車は、なんでも入るバンです。いろい

ろな ものを つんで、きょうも しごと に いきます。

ペンキぬりに、こうえんのおていれ、おひっこしに、

たこやきやさんも、バンなら だいじょうぶ！



E

ノ

『ノラネコぐんだん そらをとぶ』

工藤 ノリコ / 著 白泉社

ワンワンちゃんの ひこうじょうの ひこうきに、かって

にのった ノラネコぐんだん。しかし、そのひこうきには

ねんりょうが はいって いなかったのです！

さて、ノラネコぐんだんは どうなるのでしょうか？



見たことあるかな？ めずらしいのりもの

い どう と しょ かん 移動図書館



ほん 本を たくさん つみこんで、「ちかくに図書館はないけれど、本がよみたい！」という
ひと 人たちに 本をとどける車なんだ。京都市図書館にも「こじか号」という移動図書館
があるよ。見つけたら、おうえんしてね！



ドクターイエロー



しんかんせん 新幹線が あんぜんにはしれるように、せんろや信号をしらべながらはしる、「新幹線
のお医者さん」だよ。いろいろな点検用の機械をのせているよ。ドクターイエローが
しっているのは、10日に1かいなんだって。

いったいつ、どこを
はしているのかな？



じんりきしゃ 人力車



まだ自動車や電車がなかったころに、人やにもつをのせてはしっていた車だよ。
「車夫」や「車引き」とよばれる人たちが、人の力でうごかしていたんだ。いまでは
ほとんど見ることができなくなってしまったけれど、じつは京都ではいまでも
はしっていて、ぼくたちものることができるんだよ！



【参考にした本】

『走る図書館が生まれた日』 シャーリー・グレン／作 渋谷 弘子／訳 評論社 (016/グ)

『本と図書館の歴史』 モーリーン・サワ／文 ビル・スレイヴィン／絵 宮木 陽子／訳 小谷 正子／訳
西村書店 (010/サ)

『せんろをまもる！ドクターイエロー』 鎌田 歩／さく 小学館 (EN/セ)

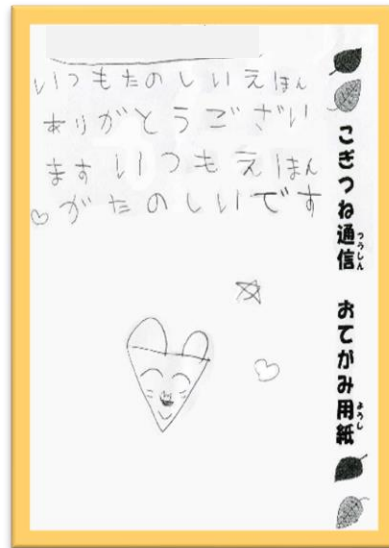
『はこぶ』 鎌田 歩／作・絵 教育画劇 (EN/ハ)

『くらべる100年「もの」がたり4 町の道具と乗り物』 新田 太郎／監修 学研教育出版 (383/ク/4)

『図解おかしな暮らし 6 町や村と乗り物』 田近 洵一／監修 次山 信男／監修 学研 (21/ズ/6)

おたよりコーナー

「こぎつねポスト」にたくさんの
おたよりがとどきました！



たくさんのおたより ありがとう。

みんなの好きな本や、おすすめの本をおしえてね！！



2022年は、日本にはじめて鉄道が開通した年からちょうど150年
あたります。そこで今回は、乗り物を特集してみました。身近な
ものから特殊なものまで、図書館には乗り物の本もたくさん
あります。ぜひこの機会に調べてみませんか？



ふし み ちゅうおう としよかん
伏見中央図書館

〒612-8051

ふし み く い ま ま ち
伏見区今町659-1

☎ (075) 622-6700